

平成 23 年度事業報告書

特定非営利活動法人サンキューネット

I 事業期間

平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日(年間活動日数 365 日)

II 事業の成果

1. ケアプランセンター

- ・ 事業所内介護支援専門員同士で情報交換や相談支援を行うなど、チームとしての取組みが自然に行われ、サービスの質の向上や各人の資質向上に繋がっている。また、平成 24 年度の制度改正で介護予防のケアプランの枠がはずされ、利用者がケアプランセンターを選べるようになることを受け、地域の利用者の要請にいつでも応えることのできる体制作りを行うため、事務所を 1 階から 2 階に移動し、会議やスタッフの増員にいつでも対応できる体制を整えた。
- ・ 平成 24 年度に創設される指定特定相談支援事業（居宅介護支援のためのケアプラン作成など）の実施の準備として、居宅介護支援専門員が 1 名、従事者養成研修に参加し、修了した。

2. ヘルパーステーション

- ・ 昨年度に引き続き、子育て支援を念頭に置きながら人員配置を行い、働きやすい職場としての環境づくりに取り組んだ。
- ・ サービス提供責任者によるステーション運営会議を開催し、ステーション運営とサービス提供体制の見直しを行った。特にヘルパー定例会に力を入れ、高い出席率を維持し、質の向上やモチベーションのアップに繋がった。
- ・ 登録ヘルパーとの連携や職員体制の強化を図ると同時に、制度内外サービスの充実を図るため、事務所スペースを 1 階フロア全体に拡大し、会議や情報交換、相談支援が行いやすい環境を整備した。

3. デイサービスセンター

- ・ ご利用者がリハビリやレクリエーションを楽しみに参加していただけるよう、スタンプカードの発行を行い成果をあげている。また、施設内にリハビリバーを設置(財源；寄附金)、浴槽の修繕時に手すりを増設し、ご利用者の日常生活動作向上の支援にむけた取組みを行った。
- ・ 平成 12 年度に日本財団から助成された椅子車両ムーブ他、長年活躍した 2 台の車両の維持経費が高む為、車両入替えを行った。
- ・ 職員や役職者が積極的に資格取得し質の向上を図った。また、月次定例会では、サービスメニューやフロア業務の改善など職員提案が活発に行われ、サービスの質の向上に向けた取組みとなった。

4. CSW

- ・ 地域でおこなう相談活動、見守り訪問活動との連携など、地域に根ざした活動を行った。また、公的機関や地域との連携、専門職との連携も積極的に行い、より一層ネットワークが広がった。
- ・ 事務所スペースの拡大に伴い、CSW 事業スペースも拡大し、共有の会議室ではあるが、いつでも会議や相談が行なえる体制を拡充した。

5. 介護員養成研修事業

- ・ 2級課程を年間4回開催した。地域の事業所より介護職員養成研修基礎課程の開催要請があり、ニーズの調査を行った上で、企画した。

6. NPO 支援

- ・ 富田林市市民公益活動支援センター第1ネットワークステーションとしての役割を担い、会議スペースの提供、印刷機による活動支援、NPO 講座の講師などを受け持った。また、毎月開催される登録団体会議、ネットワークステーション会議に参加し、積極的に意見交換を行った。
- ・ “学ぼうよ！これからの「公共」南河内の集い(11/27 於:大谷大学)” 「南河内の集い」世話人会のメンバーとして企画段階から参加した。
- ・ 大阪府の「新しい公共」支援事業「シニア丸得ねっとプロジェクト」の協議体に団体の1つとして参画。NPO 法人きんきうえぶが事務局として核となり、携帯電話を活用した新しいシステムづくりを行い、安心安全な街づくりを目指している。毎朝7時に事務局から送信される“おはようメール”で「高齢者の安否確認」や「CSWによる相談支援」等を行っている。
- ・ 任意の集まりである訪問介護事業所連絡会“絆”に参画。事業所経営や制度改正への対応などの事業所間の情報交換を行い、新たな仕組みづくりを参加事業所と協働で行っている。

7. 広報活動

- ・ これまで事業運営で手一杯でなかなかできていなかった機関紙発行を再開し4回発行。毎回2200枚を地域に配布した。また機関紙において、認定NPOについての理解を求め、寄附の呼びかけを行い、デイセンターのリハビリバーを設置するなど一定の成果を得た。

Ⅲ 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 介護保険事業

この事業では、利用者が要介護状態などとなった場合においても、可能な限り、その居宅において、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるように配慮して、身体介護、その他の生活全般にわたる援助を提供。

また、介護予防事業では、利用者に対して可能な限り支援を要する状態を脱し、また、介護を要する状態にならないよう、利用者の改善の可能性を見つけ、でき

るだけ利用者が「している生活行為」の幅を広げていくことで、生活機能の向上を図り、利用者と共に利用者の「できること」を発見して引き出し、これを拡大し利用者の主体的な活動と参加を高めることを目指したサービスを提供。

いずれも地域生活自立支援・法令遵守を基底におき、介護保険で出来ること・できないことを明確にし、介護保険外の社会資源を活用したプランを提案するなど、生活に根ざしたサービスとなるよう提供した。

① 居宅介護支援

内 容	・要支援・要介護者を対象に居宅介護支援サービス(ケアプラン作成等)を提供。 ・要介護認定調査業務
実施場所	サンキューネット・ケアプランセンター
実施日時	1年を通じて実施(9:00~17:00) (但し、原則 土・日・祝・1/29~1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市等にお住まいの介護保険被保険者

	23年度	22年度	21年度	20年度
収入	10,629,764 円	11,438,771 円	8,574,759 円	6,553,513 円
支出	15,238,383 円	16,436,843 円	13,103,725 円	9,314,530 円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	12	13	18	16	16	16	16	16	16	13	13	15
要支援2	17	17	17	19	19	19	20	20	20	21	22	19
要介護1	17	20	18	20	19	17	19	16	14	14	15	16
要介護2	29	27	27	28	26	26	22	21	22	20	21	19
要介護3	7	8	8	9	9	11	11	10	10	10	10	10
要介護4	7	6	6	4	4	5	7	7	7	7	7	7
要介護5	2	2	2	2	4	2	2	1	1	0	0	1
23年度合計	91	93	96	98	97	96	97	91	90	85	88	87
22年度合計	91	93	96	99	104	105	109	107	96	94	90	93
21年度合計	70	72	73	73	74	74	78	77	77	78	84	87

	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
延べ利用者数	1,109名	1,177名	994名	775名	605名

② 訪問介護

内 容	訪問介護・介護予防訪問介護サービスを提供
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施 (9:00~17:00)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市・堺市美原町等に在住の介護保険被保険者

	介護保険		介護予防	
	収入	支出	収入	支出
23年度	11,906,875円	12,942,984円	8,490,815円	7,870,351円
22年度	14,494,680円	15,478,191円	7,641,872円	6,474,930円
21年度	11,200,477円	12,731,336円	7,124,927円	5,158,135円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	13	12	15	17	18	20	19	19	19	18	17	17
要支援2	19	19	18	19	18	18	22	22	23	23	24	22
要介護1	9	11	10	11	9	6	8	7	6	6	6	6
要介護2	13	11	11	11	11	11	11	11	12	12	12	13
要介護3	5	6	6	6	7	7	7	7	5	6	6	6
要介護4	3	2	3	2	1	1	2	3	3	2	2	2
要介護5	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0
23年度合計	63	62	64	66	64	64	70	69	68	67	67	66
22年度合計	61	63	63	73	63	65	68	65	64	63	62	61
21年度合計	48	51	53	54	52	51	54	52	53	53	58	58

介護保険	延べ利用者数	提供時間数	介護予防	延べ利用者数	提供時間数
23年度	3737名	4571時間	23年度	2630名	3291時間
22年度	4670名	5700時間	22年度	2356名	2356時間
21年度	3671名	4212時間	21年度	2040名	2563.5時間

③ 通所介護

内 容	通所介護・介護予防通所介護サービスを提供
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	毎日(9:00~17:00)実施 (但し、1/1を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市・堺市美原町等にお住まいの介護保険被保険者

	介護保険		介護予防	
	収入	支出	収入	支出
23年度	61,782,179円	55,077,362円	3,435,709円	2,770,271円
22年度	55,330,734円	46,326,829円	4,762,922円	4,039,131円
21年度	51,176,294円	43,929,495円	5,251,331円	4,579,007円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	3	3	3	3	3	3	3	4	3	4	4	3
要支援2	6	6	6	5	5	4	4	4	4	4	4	5
要介護1	12	14	12	12	13	11	13	12	10	9	9	9

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護2	21	20	20	21	21	22	21	21	22	22	20	20
要介護3	16	19	18	15	13	14	15	17	16	14	14	13
要介護4	15	14	14	14	14	14	12	13	13	11	11	10
要介護5	5	6	7	7	10	9	9	9	8	8	7	8
23年度合計	78	82	80	77	79	77	77	80	76	72	69	68
22年度合計	76	75	79	77	76	72	77	75	76	76	76	79
21年度合計	71	69	71	74	76	72	75	79	78	70	69	78

通所介護	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
延べ利用者数	8,341名	8,274名	7,606名	7,008名	6,790名

(2) 障害者居宅介護事業

内 容	障害者自立支援法制度下で居宅支援が必要な方（身体・知的・児童・精神）を対象に、ホームヘルプサービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）およびガイドヘルプサービス（移動支援）を提供
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施（9：00～17：00）
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市等にお住まいの受給者証をお持ちの方

	ホームヘルプ		ガイドヘルプ	
	収入	支出	収入	支出
23年度	3,030,280円	2,712,548円	494,800円	649,077円
22年度	3,550,623円	3,249,358円	592,400円	787,372円
21年度	4,031,819円	3,344,765円	631,329円	581,165円

ホームヘルプ	延べ利用者数	提供時間数	ガイドヘルプ	延べ利用者数	提供時間数
23年度	917名	1157時間	23年度	218名	248時間
22年度	1051名	1299.5時間	22年度	316名	324時間
21年度	1226名	1585.5時間	21年度	291名	316.5時間

(3) 特定旅客運送事業

内 容	要介護認定または障害者受給者証を持っておられ、利用登録のある方に旅客運送を行う。主にデイサービスの送迎。
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	1年を通じて実施（9：00～17：00）
事業の対象者	サンキューネット・デイサービスセンター利用者（延べ8,341名）

(4) 高齢福祉事業（富田林市委託事業）

①軽度生活支援サービス

内 容	65 歳以上の自立の方を対象に、加齢や障害などで出来にくくなってきた事が、再び出来るようになるようになって自立した生活が継続できるよう支援し、要介護状態への進行の防止を図る。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	月曜日から金曜日（但し年末年始及び祝祭日休み） 9：00～17：00
事業の対象者	富田林市民

	延べ利用者数	提供時間数
23 年度	977 名	1046.0 時間
22 年度	1028 名	1107.0 時間
21 年度	1576 名	1673.5 時間
20 年度	1371 名	1483.5 時間
19 年度	863 名	1001.5 時間
18 年度	725 名	850.0 時間

	23 年度	22 年度	21 年度	20 年度
収入	1,067,920 円	1,136,840 円	1,584,310 円	1,506,800 円
支出	2,240,907 円	2,293,900 円	2,833,389 円	2,743,560 円

② 高齢者見守り訪問事業

内 容	家でさびしい思いをしておられる方や、家に閉じこもりがちな方、見守りが必要な方などを訪問して、安否の確認を行ったり、相談や話し相手などを通して、介護予防や必要なサービスに繋ぐ
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	月曜日から金曜日（但し年末年始及び祝祭日休み） 9：00～17：00
事業の対象者	葛城中学校区にお住まいの富田林市民

	23 年度	22 年度	21 年度	20 年度
収入	540,200 円	546,800 円	431,000 円	559,100 円
支出	805,746 円	598,228 円	1,267,472 円	929,845 円
延べ利用者数	886 名	964 名	801 名	721 名

(5) 地域福祉事業（富田林市委託事業）

① コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業

内 容	1.高齢者・障害者・児童・ひとり親家庭など援護を必要とする方の、地域での生活を支えるネットワークの構築 2.要援護者に対する見守り、相談、適切なサービスへの引継ぎ 3.地域住民活動のコーディネート 4.行政への情報提供、施策の提言などを行う。 また、要援護者からの相談を受けた支援事業者、民生委員、地区福祉委員や自治会長、見守り訪問を始めたい方などからの相談、高齢者・障害者・児童・ひとり親家庭をはじめ、「どこに相談すればいいのかわからない」、「利用しているサービスのことで悩んでいる」など、個別の相談にも対応。
実施場所	いきいきネット相談支援センター・サンキューネット
実施日時	年間を通して実施 9：00～17：00
事業の対象者	主に葛城中学校区にお住まいの富田林市民

	23年度	22年度	21年度	20年度
収入	4,084,000円	4,640,000円	4,640,000円	5,800,000円
支出	4,520,750円	5,182,307円	5,176,631円	6,253,866円
延べ利用者数	778名	557名	1216名	952名

1. さわやか元気クラブ 12回/年（第2木曜日）
2. 出張相談会
 - ・毎月第4金曜日 エコール・ロゼ(4月～3月)
 - ・3/24 「ひろとん」出展
3. 第三圏域ちいきつくり隊
 - ・出張相談会 4回/年
 - ・ちいきつくり隊だよりの発行 2回/年
 - ・情報交換会 12回/年
4. 社会貢献CSWとの合同会議
5. 葛城中学校区すこやかネットの会議、葛中フェスティバル、食育イベントに参加。
6. “学ぼうよ！これからの「公共」南河内の集い(11/27 於:大谷大学)” 「南河内の集い」世話人会のメンバーとして企画段階から参加。
7. 大阪府の「新しい公共」支援事業「シニア丸得ねっとプロジェクト」の協議体に団体の1つとして参画する中、地域課題の解決の為の仕組みづくりとして取り組んでいる。また「CSWによる相談支援」の役割も担っている。
8. 個別相談支援 など

(6) たすけあい事業(サンキューネット独自サービス)

① たすけあい訪問サービス

内 容	“困った時はお互い様”の精神のもと、公的福祉制度や介護保険制度で対応できないサービスについて要介護者・要支援者を支援し、ご家族の支援を含めた視点で、自立支援をベースとした訪問サービスの提供を実施
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施 9:00～17:00
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市等にお住まいの方

	延べ利用者数	提供時間数
23年度	743名	907.0時間
22年度	813名	1063.5時間
21年度	732名	1204.0時間
20年度	1057名	1730.5時間
19年度	920名	1235.5時間
18年度	827名	755.5時間

	23年度	22年度	21年度	20年度
収入	1,356,345円	1,466,180円	1,550,848円	2,359,230円
支出	1,910,684円	2,197,244円	1,952,813円	2,814,172円

② たすけあいデイサービス

内 容	“困った時はお互い様”の精神のもと、必要な方に必要なサービスを提供できるよう、介護保険限度枠を超えて要介護者を支援し、ご家族の支援を含めた視点で、地域生活自立支援をベースとしたデイサービスやお食事の提供、緊急時対応のお泊りサービスを実施。介護保険給付限度枠内の通所ご利用者の食事提供も行っている。
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	1年を通じて実施 9:00～17:00
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市等にお住まいの方

	23年度	22年度	21年度
収入	5,500,963円	5,415,688円	4,601,736円
支出	4,104,106円	4,342,537円	3,830,576円
延べ利用者数 (食事提供のみを除く)	310名	340名	450名

(7) 本会の目的を達成するための研修・啓発など

①介護員養成研修事業

実施場所	すばるホール・アゴラ サンキューネット・れんげの里
実施計画	年3回(5月、8月、12月)
事業の対象者	訪問介護員として従事を希望し、且つ全日程出席できる者
実績	①24期(5月)18名 ②25期(9月)16名 ③26期(12月)16名 ④27期(3月)20名
収入	5,305,600円
支出	1,322,973円

(8) 特定非営利活動各号に掲げる活動を行う団体の運営、又は活動に関する連絡・助言又は援助の活動

1. 富田林市市民公益活動支援センター関係
 - ・運営委員会に参加し、法人利益を代表しない形での支援を行う。
 - ・民営化後は、第1ネットワークステーションとして活動。
 - ・富田林市主催の「ひろとん」に実行委員として参加。
 - ・富田林市主催の市民会議に委員として出席。
 - ・“学ぼうよ！これからの「公共」南河内の集い(11/27 於:大谷大学)” 「南河内の集い」世話人会のメンバーとして企画段階から参加。
 - ・NPO 会計講座に講師として参加。
2. 葛城中学校区すこやかネットの運営会議に参加し、「食育委員会」を担当。
食育タウンミーティングを行う。
3. NPO 設立相談3件、運営相談5件
4. 新しい公共事業立ち上げ相談1件
5. 事業者連絡会立ち上げ相談1件
6. 講師派遣3件
など

IV 総会の開催状況

1. 第11回定期総会
2. 日時 平成23年5月18日 19:00～20:10
3. 場所 富田林市五軒家一丁目4番11号
サンキューネット・デイサービスセンター
4. 社員総数 78名
5. 出席者数 61名(内委任状出席者48名)
6. 議案の内容

- ①平成 22 年度事業報告及び収支決算報告、並びに監査報告
- ②平成 22 年度事業計画・予算案に関する件
- ③定款変更に関する件
- ④任期満了に伴う役員理事、監事選任に関する件
- ⑤議事録署名人の選出の件

7. 審議結果

全員異議なく承認。

V 理事会その他の役員会の開催状況

1. 平成 23 年度理事会 2 回開催 (7/1・4/20)

- ・理事長、副理事長を互選
- ・平成 24 年度総会議案について

2. 運営会議

年間を通して毎月 1 回定期開催

メンバー；事業ごとの管理者

理事・監事にも運営会議の日程を案内している。

内容；各部門の事業報告、今後の取組みなど、情報交換
各部門間の相談・助言の場としても機能している。